

研究タイトル：

連携と文学から考える国際化教育とその意義



| | | | |
|-----------------|--------------------------------------|---------|----------------------------|
| 氏名： | 松田 奏保 / MATSUDA Kanaho | E-mail： | matsuda@tomakomai-ct.ac.jp |
| 職名： | 教授 | 学位： | 修士(文学) |
| 所属学会・協会： | 日本アメリカ文学会, 全国高等専門学校英語教育学会, 北海道英語教育学会 | | |
| キーワード： | 英語教育、国際化教育、英米文学、教養、連携 | | |
| 技術相談 提供可能技術： | 英語教育、国際化教育 | | |

研究内容： 連携と文学から考える国際化教育とその意義

社会のグローバル化が進む中、国際通用性をもった人材を育成するための国際化教育が重視されています。国際化教育には様々なやり方がありますが、効率や教育の質保証、新分野開発といった観点から、最近では「連携事業」がみられます。国際化教育を進める上での、連携のメリットとデメリット、問題点や継続方法などを考えながら、効果的な国際化教育のあり方を探っています。

また、国際通用性を高めるためには、英語力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などのスキルを身につけることが大切ですが、それと同時に、文化や歴史といった文化的多様性を踏まえながら世界の人々と共生できる力も必要です。「文学」を学ぶことは、「異文化理解」、「思考力・表現力」、「感性」を養うことにつながります。このことから、文学を通じた国際化教育の可能性とその意義を捉えようとしています。

<関連論文>

- ・「高専生が「文学」を学ぶ意義－国際化教育の観点から－」, 松田奏保, 全国高等専門学校英語教育学会研究論集, 2017
- ・「国際化教育へ向けた連携のあり方－組織論の観点から－」, 松田奏保, 全国高等専門学校英語教育学会研究論集, 2016
- ・「Active Learning for International Education: A Report on Science Demonstrations in New Zealand」, Nanae Sato, Mitsuru Muramoto, Kanaho Matsuda, The 10th International Symposium on Advances in Technology Education, 2016
- ・「Report on Workshops of Career Plan in International Exchange Program」, Yuko MATSUO, Kanaho MATSUDA, The 10th International Symposium on Advances in Technology Education, 2016
- ・「Comparison of Work Values between Engineering Students of Japan and Hong Kong」, Yuko MATSUO, Kanaho MATSUDA, The 9th International Symposium on Advances in Technology Education, 2015
- ・「学術交流協定校との国際共同教育の実践」, 松田奏保, 石川希美, 論文集「高専教育」, 2010
- ・「高専における実践的英語コミュニケーション活動を中心とした海外遠隔授業の取り組み－英語が使える技術者の養成を目指して－」, 石川希美, 松田奏保, 小野真嗣, 全国高等専門学校英語教育学会研究論文集, 2009

提供可能な設備・機器：

| 名称・型番(メーカー) | |
|-------------|--|
| | |
| | |
| | |
| | |